

LTOAの制約事項

2025/9/26

制約事項

1. アトリビュートの観測開始時刻と格納される先頭観測時刻が異なる場合がある
2. 格納される観測日時とファイル名が異なる場合がある
3. QAフラグが観測データと異なる領域で格納される場合がある
4. 特殊な観測運用により、作成されないLTOAがある

調査中案件

5. 過去のバージョンのプロダクトが公開されている
 - 5-1. L1Bの入力不足
 - 5-2. カラム方向に一律0.5画素の位置ずれがある
6. 初期チェックアウト期間において未作成プロダクトがある
7. 陸域フラグが不正な陸域プロダクトが存在する
8. 生成されていない標準プロダクトがある (2025/9/26更新)
9. 無効値となっている標準プロダクトが存在する

1. アトリビュートの観測開始時刻と格納される 先頭観測時刻が異なる場合がある

LTOAプロダクトにおけるアトリビュート内の「Image_start_time」は、
プロダクト内の "Geometry_data/Obs_time"、もしくは
"Geometry_data/Obs_time_PL"のうち、最も小さな値（早い時刻）が格納され
ています。

<例>GC1SG1_20221108D01D_T0524_L2SG_LTOAK_2012.h5

"Geometry_data/Obs_time"の最小値：5238

"Geometry_data/Obs_time_PL"の最小値：5201 ★こちらが小さい



"Image_start_time"の格納値：20221108 05:12:03.600

⇐ 「5201」 = 5.201hour = 5:12:03.6となる。

※後段のタイルプロダクト（例：ARNP）においては、LTOAの
「Image_start_time」を踏襲しているため、"Geometry_data/Obs_time"と異
なる場合があります。

2. 格納される観測日時とファイル名が異なる場合がある

2025/2/21

ファイル名（グラニジュールID）に記載される観測日とファイルに格納される観測日時が1日ズレているものがあります。参照される際はご注意ください。

[詳細]

日単位のタイル処理に用いるL1Bプロダクトは、シーン範囲と観測開始（先頭）を参照して入力されています。全てを入力して処理された結果からタイル領域にて抽出しているため、作成されたプロダクトでは翌日の観測データのみが格納されていることがあります。

[こちらの資料P2](#)では2019年12月31日のタイルを例に説明します。（2019年12月31日のタイルプロダクトに対し、1月1日の観測データのみが格納されています。）

ファイル名 : GC1SG1_20191231D01D_T0734_L2SG_LTOAQ_2002.h5

→ 格納されるアトリビュート:

Image_start_time = **20200101** 00:00:57.600

Image_end_time = **20200101** 00:03:43.200

3. QAフラグが観測データと異なる領域で格納される場合がある



2025/2/21

観測データの格納範囲はVNR/IRSから抽出していますが、QAフラグは対象外としており、処理時に入力した一部のデータ領域が残る場合があります。参照される際にはご注意ください。

[詳細]

[こちらの資料P3](#)では2019年12月31日のタイルを例に説明しています。

4. 特殊な観測運用により、作成されないLTOAがある

チルト駆動の停止期間にあたるケース

POLを入力とするLTOAが作成されないことがあります。
全球(1km分解能)、タイル(250m分解能)どちらも対象です。
チルト停止期間は、[欠損情報リスト](#)を参照ください。

5. 過去のバージョンのプロダクトが公開されている

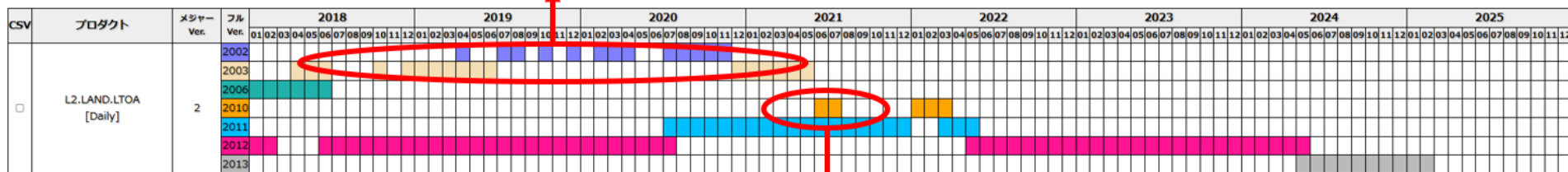
しきさいポータルの[バージョン履歴](#)のLTOAに過去のバージョンのプロダクトが表示されています
([調査中案件リスト](#) : PRDT_0056)

期 間 : 2018年4月～6月、10月、12月
2019年1月～8月、10月、12月
2020年2月～4月、7月～12月
2021年1月～7月

また、5-1および5-2で示す不具合は、現在は修正済ですが、古いバージョンのプロダクトが公開されたままになっている可能性がありますので、データ使用の際はご注意ください。

「カラム方向に一律0.5画素の位置ずれがある」の可能性

2025/3/7



「L1Bの入力不足」の可能性

バージョンの履歴については[FAQ「バージョン履歴の見方を教えてください」](#)をご覧ください

5-1. L1Bの入力不足

2025/2/21

再処理にて作成されたLTOAプロダクトにL1Bの入力が不足するものがあります。

[対象プロダクト] LTOA、及びその後段プロダクト

[対象バージョン] Ver.2010～2011

[対象期間] 2020/06/28～2021/12/30

[入力不足が生じているプロダクト \(LTOA\) の一覧はこちら。](#)

[事象]

日跨りを含むPOLデータが入力から漏れていたことによるもので、
本事象はVer.3リリース後の再処理により作成されたものが対象であり、それ以前に再処理されたもの、定常処理にて作成されたLTOAに入力漏れはありません。

なお、2022年5月30日に再処理方式の修正を行い、以降の再処理においてはL1の入力漏れは発生してありません。

5-2. カラム方向に一律0.5画素の位置ずれがある

画一的にカラム方向に一律0.5画素の位置ずれが見つかりました。

[対象プロダクト] LTOA、及びその後段プロダクト(※)

- (※) - LTOA(Q,K), RSRF(Q), VGI_(Q), AGB_(Q), LAI_(Q), LST_(Q),
- CLFG(Q,K), CLPR(K), ARNP(K), ARPL(K), (AR**Fでの影響は小さい)
- SICE(Q,K), SIPR(Q,K),

[対象バージョン] Ver.1001～2003

[対象期間] 2018/12/06～2021/5/25

[事象]

- ・ 250mタイル(Q)ではカラム（経度：東方向）に+0.5画素（125m）ずれる
- ・ 1kmタイル(K)では、陸や沿岸域など250m観測が存在する場合は125mずれとなり、250m観測の無い外洋域では500mずれとなる

2021/5/26にVer.2006（位置ずれ処置版）をリリース。以降に処理されたデータから正しい投影処理となりました。

詳細は[こちらのページ](#)もご参照ください。

6.初期チェックアウト期間において未作成プロダクトがある

初期チェックアウト期間（2018年1月1日-2018年3月28日）において未作成プロダクトがあります。

観測日：2018/1/8, 1/14, 2/11, 2/19, 11/22

対象プロダクト：LTOAQ/LTOAK（33プロダクト）、及び左記を入力する高次プロダクト

対象プロダクトの詳細は、[LTOA未作成プロダクト一覧](#)を参照ください。

初期チェックアウト期間のプロダクトはリカバリを実施しません。

7. 陸域フラグが不正な陸域プロダクトが存在する

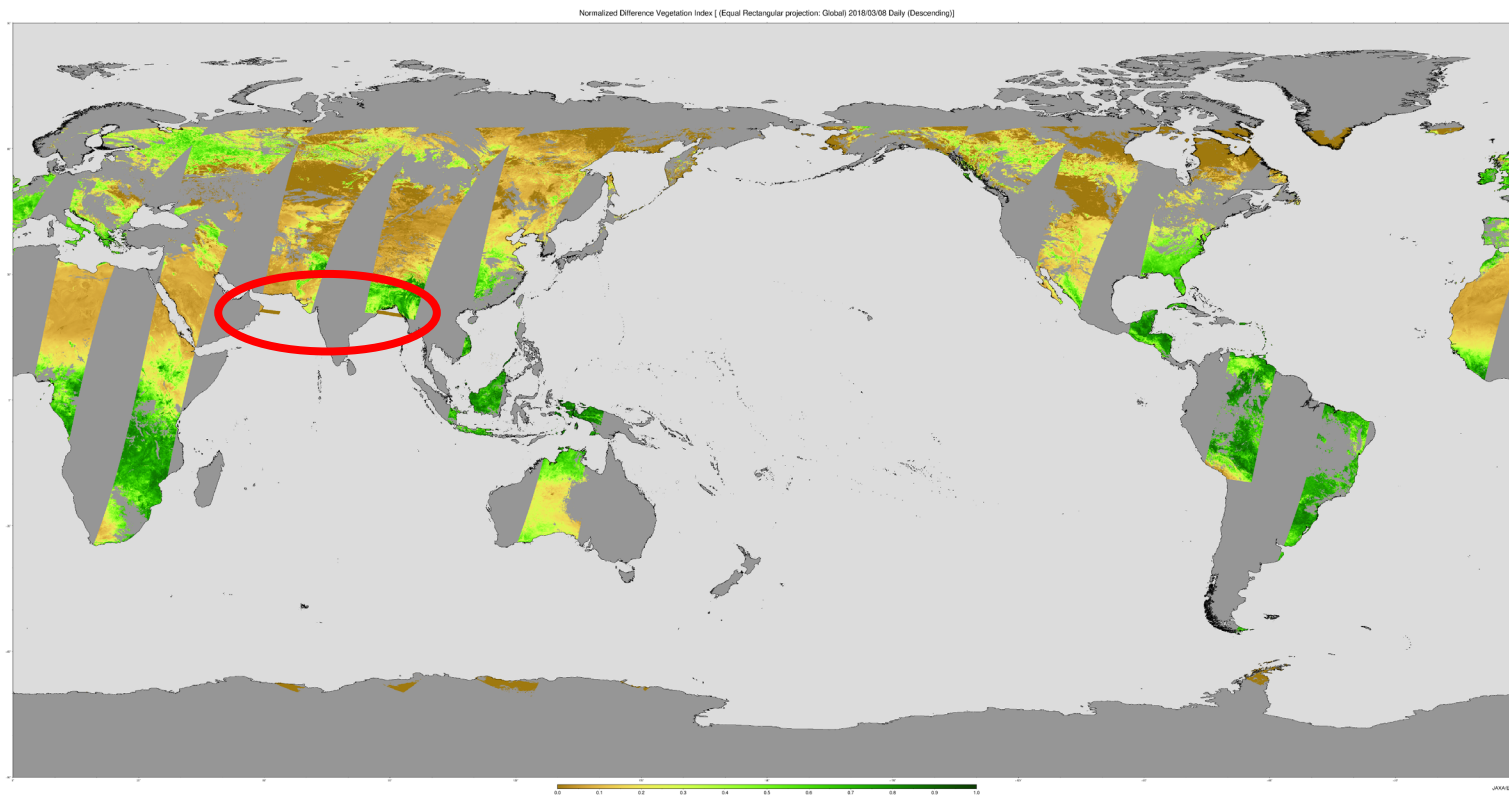
2018年3月の陸域フラグの間違が発生しています。

([調査中案件リスト](#) : PRDT_0049)

対象 : L2 LTOA 及び 後段の陸域プロダクト (LST, NDVI, LAI, FPAR)

観測日時 : 2018/3/8、3/17

タイル番号 : T0623、T0726、T0727、T0822、T0923、T0217 (他、詳細確認中)



8. 生成されていない標準プロダクトがある

2025/9/26

LTOA及びその後続プロダクトにて生成されていないプロダクトがあります。

([調査中案件リスト](#) : PRDT_0039)

対象 : 標準プロダクトLTOA(Q及びK)及び、後続プロダクト

観測日時 :

- ① 2023/4/16 UT9～14時台、4/26 UT6～20時台、4/27 UT9～11時台
5/26 UT1～6時台

判明しているGIDは以下です。

GC1SG1_20230426D01D_T0117_L2SG_LTOAQ_2012
GC1SG1_20230426D01D_T0118_L2SG_LTOAQ_2012
GC1SG1_20230426D01D_T0216_L2SG_LTOAQ_2012
GC1SG1_20230426D01D_T0217_L2SG_LTOAQ_2012
GC1SG1_20230426D01D_T0317_L2SG_LTOAQ_2012
GC1SG1_20230426D01D_T0318_L2SG_LTOAQ_2012
GC1SG1_20230427D01D_T0717_L2SG_LTOAQ_2012
GC1SG1_20230427D01D_T0718_L2SG_LTOAQ_2012
GC1SG1_20230427D01D_T0817_L2SG_LTOAQ_2012
GC1SG1_20230427D01D_T0818_L2SG_LTOAQ_2012

- ② 2025/8/14(タイル番号 : 0117), 2025/9/2 (タイル番号 : 0116)
2025/9/11(タイル番号 : 0117), 2025/9/13(タイル番号 : 0117)

対応 :

- ① 現在リカバリ中
② 詳細確認中

9. 無効値となっている標準プロダクトが存在する

無効値が格納されているデータがあります。

([調査中案件リスト](#) : PRDT_0039)

対象 : GC1SG1_20230426D01D_T0218_L2SG_LTOAQ_2012

対応 : 現在リカバリ中